

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 2003-076714

(43)Date of publication of application : 14.03.2003

(51)Int.Cl.

G06F 17/30

(21)Application number : 2002-178035

(71)Applicant : UNIQUE ID:KK

(22)Date of filing : 19.06.2002

(72)Inventor : MAEDA KUNIHIRO

(30)Priority

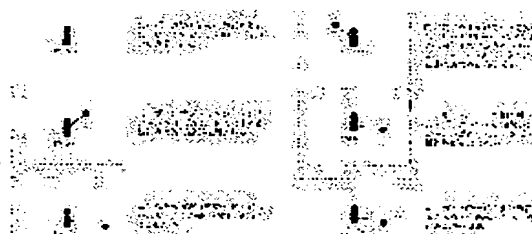
Priority number : 2001185103 Priority date : 19.06.2001 Priority country : JP

(54) DATA PROCESSING SYSTEM BASED ON INFORMATION VALUE

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a system and an interface which enable many users to retrieve and read data that catches their fluctuating hobbies, tastes and interests.

SOLUTION: A data processing system, which consists of a server being connected to the Internet, gathers values for information by aggregating them based on user's interest degrees so that multiple type information can be retrieved. The data processing system registers the values for information and it is equipped with a user data storing means that registers the data, with which a user identifies user information, in a data storage, a registering a value for information means that memorizes the value for information, which is inputted by the user for any data, a time axis updating means that updates fluctuations of the values for information being stored after measuring them according to the user's participation and the time axis, a means to update the other users, and a means to store the value for information which stores the fluctuating vales for information.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination] 13.06.2005

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号
特開2003-76714
(P2003-76714A)

(43) 公開日 平成15年3月14日 (2003.3.14)

(51) Int.Cl. ⁷	識別記号	F I	ターミナル* (参考)
G 0 6 F 17/30	3 4 0	G 0 6 F 17/30	3 4 0 A 5 B 0 7 5
	1 1 0		1 1 0 F
	1 7 0		1 7 0 Z

審査請求 未請求 請求項の数11 O L (全 12 頁)

(21) 出願番号 特願2002-178035(P2002-178035)
(22) 出願日 平成14年6月19日(2002.6.19)
(31) 優先権主張番号 特願2001-185103(P2001-185103)
(32) 優先日 平成13年6月19日(2001.6.19)
(33) 優先権主張国 日本 (J P)

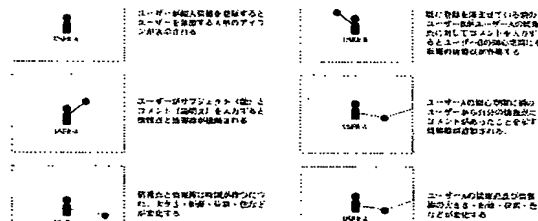
(71) 出願人 501245540
株式会社ユニークアイディ
東京都港区南青山4丁目26-19-103
(72) 発明者 前田 邦宏
東京都港区南青山4丁目26-19 メゾン松
方103 株式会社ユニークアイディ内
(74) 代理人 100112601
弁理士 金原 正道
Fターム(参考) 5B075 KK07 KK40 ND20 NK02 NK44
NR10 NR20 PQ02 PQ42 PR03
UU40

(54) 【発明の名称】 情報価値を用いたデータ処理システム

(57) 【要約】

【課題】 多数のユーザーの、変動する趣味・嗜好・関心等を捉えた、データの検索や閲覧に利用可能なシステムおよびそのインターフェースを提供する。

【解決手段】 インターネット等に接続されて備えられるサーバーシステムにおいて、様々な情報を探索可能にするために、ユーザーからの関心度に基づき情報価値を集計し集積するためのデータ処理システムであって、ユーザーがユーザー情報を識別するための情報を前記の記憶手段に登録するユーザー情報記憶手段と、ユーザーが任意の情報に対する情報価値データを入力して記憶させる情報価値登録手段と、記憶された情報価値データの変動を、ユーザーの関与や時間軸等に従い計測して更新する時間軸更新手段や他ユーザー更新手段と、変動する前記の情報価値データを記憶する情報価値記憶手段とを備え、情報価値データを登録する。



【特許請求の範囲】

【請求項 1】 インターネット等に接続されて備えられるサーバシステムにおいて、コンピュータネットワークに接続された記憶手段に記憶される様々な情報を探索可能にするために、ユーザーからの関心度に基づき情報価値を集計し集積するためのデータ処理システムであって、ユーザーがユーザー情報を識別するための情報を前記の記憶手段に登録するユーザー情報記憶手段と、ユーザーが任意の情報に対する情報価値データを入力して記憶させる情報価値登録手段と、記憶された前記の情報価値データを、他のユーザーによる情報価値データの付加、他のユーザーによるコメントの記入、情報価値データの登録、ハイパーリンクの設定、他のユーザーによるその他の関与、のいずれかを計測して変動させ、情報価値データを更新する他ユーザー更新手段と、変動する前記の情報価値データを記憶する情報価値記憶手段とが備えられ、前記のサーバシステムにアクセスするユーザーからの要求に応答して、前記の記憶手段に記憶される情報価値データを含むデータへのアクセスを可能にする

ことを特徴とする、情報価値を用いたデータ処理システム。

【請求項 2】 インターネット等に接続されて備えられるサーバシステムにおいて、コンピュータネットワークに接続された記憶手段に記憶される様々な情報を探索可能にするために、ユーザーからの関心度に基づき情報価値を集計し集積するためのデータ処理システムであって、ユーザーがユーザー情報を識別するための情報を前記の記憶手段に登録するユーザー情報記憶手段と、ユーザーが任意の情報に対する情報価値データを入力して記憶させる情報価値登録手段と、前記の記憶された情報価値データの変動を、時間軸に従い計測して、前記で記憶された情報価値データを更新する時間軸更新手段と、記憶された前記の情報価値データを、他のユーザーによる情報価値データの付加、他のユーザーによるコメントの記入、情報価値データの登録、ハイパーリンクの設定、他のユーザーによるその他の関与、のいずれかを計測して変動させ、情報価値データを更新する他ユーザー更新手段と、変動する前記の情報価値データを記憶する情報価値記憶手段とが備えられ、前記のサーバシステムにアクセスするユーザーからの要求に応答して、前記の記憶手段に記憶される情報価値データを含むデータへのアクセスを可能にする

ことを特徴とする、情報価値を用いたデータ処理システム。

【請求項 3】 請求項 1 または 2 に記載の発明において、前記の記憶された情報価値データの変動を、時間軸に従い計測して、前記で記憶された情報価値を更新する時間軸更新手段は、ユーザーが入力して記憶させた任意の情報価値データを、所定の時間ごとに、情報価値データを算出するための所定の数値又は係数を用いて減少させる処理を行い、情報価値データの更新を行うことを特

徴とする、情報価値を用いたデータ処理システム。

【請求項 4】 請求項 1 ～ 3 に記載の発明において、前記の記憶手段には、情報価値を登録するユーザーごとに、ユーザー情報及び情報価値データを記憶するためのユーザー記憶領域とが設けられ、前記のサーバシステムにアクセスするユーザーからの要求に応答して、前記のユーザー記憶領域に記憶された情報価値データ、及び情報価値データ登録の対象となった情報へのリンク情報を含む、前記の情報価値を登録したユーザーごとの WEB ページを、アクセスしたユーザー端末に送信して表示可能にすることを特徴とする、情報価値を用いたデータ処理システム。

【請求項 5】 請求項 1 ～ 4 に記載の発明において、ユーザーが任意の情報に対する情報価値データを入力して記憶させる情報価値登録処理と、前記の記憶された情報価値データの変動を、他のユーザーによる情報価値データの付加を計測して、情報価値データを更新する他ユーザー更新手段によるデータの更新処理は、前記の記憶手段に記憶される、登録されたユーザー情報ごとの情報価値データを示すエイリアス情報を用いて登録し、エイリアス情報に対する他のユーザーの関与に応じて数値を加算する処理を行い、情報価値データの更新を行うものであることを特徴とする、情報価値を用いたデータ処理システム。

【請求項 6】 請求項 5 に記載の発明において、前記のエイリアス情報に対する他のユーザーの関与に応じて数値を加算する処理は、他のユーザーが、情報価値データ、及び情報価値データ登録の対象となった情報へのリンク情報を含む前記の WEB ページを閲覧した際に、情報価値データ登録の対象となった情報へのコメントの記入、リンク情報のリンク先の参照、リンク情報のリンク先のブックマーク登録、閲覧した他のユーザー自身のユーザー記憶領域への、当該情報に対する情報価値データの登録、の内のいずれかの関与に応じて数値を加算する処理であることを特徴とする、情報価値を用いたデータ処理システム。

【請求項 7】 請求項 5 又は 6 に記載の発明において、前記の情報価値データ、及び情報価値データ登録の対象となった情報へのリンク情報を含む前記の WEB ページには、情報価値データ登録の対象となった情報への他のユーザーが記入したコメント、当該情報に対する情報価値データの登録をした他のユーザーのユーザー記憶領域に記憶された情報を含む WEB ページへのハイパーリンク情報、の内のいずれかが含まれて表示され、複数のユーザーが登録した情報を含むユーザーごとに設けられる WEB ページ間をリンク情報に従い移動可能にされたことを特徴とする、情報価値を用いたデータ処理システム。

【請求項 8】 請求項 1 ～ 7 に記載の情報価値を用いたデータ処理システムにおいて、前記の情報価値データ、

及び情報価値データ登録の対象となった情報へのリンク情報を含む前記のWEBページには、情報価値データ登録の対象となった情報への他のユーザーが記入したコメント、当該情報に対する情報価値データの登録をした他のユーザーのユーザー記憶領域に記憶された情報を含むWEBページへのハイパーリンク情報、の内のいずれかが含まれて表示され、他のユーザーによるコメントの記入、情報価値データの登録、ハイパーリンクの設定、他のユーザーによるその他の関与により、ユーザーごとに設けられるWEBページに含まれる情報が変動可能にされたことを特徴とする、情報価値を用いたデータ処理システム。

【請求項9】 請求項1～8に記載の発明において、前記のシステムにはさらに、ユーザーによる情報価値データの登録、他のユーザーによるコメントの記入、情報価値データの登録、ハイパーリンクの設定、他のユーザーによるその他の関与を記録するログデータ集計手段が備えられたことを特徴とする、情報価値を用いたデータ処理システム。

【請求項10】 請求項1～9に記載の発明において、前記のシステムにはさらに、ユーザー情報記憶手段に記憶されるユーザー情報、ユーザーを識別するユーザー情報に関連して記憶されるユーザー属性、情報価値データの登録の対象となる情報、のいずれかをキーワードとして情報の検索、閲覧、または集計を行うデータ閲覧手段が備えられたことを特徴とする、情報価値を用いたデータ処理システム。

【請求項11】 インターネット等に接続されて備えられ、コンピュータネットワークに接続された記憶手段に記憶される様々な情報を探索可能にするために、ユーザーからの関心度に基づき情報価値を集計し集積するためのデータ処理システムを備えた、請求項1～10のいずれかに記載のサーバーシステムと、前記の情報価値データを登録するユーザー、及び登録された情報価値データ、及び情報価値データ登録の対象となった情報へのリンク情報を含むWEBページを閲覧するユーザーが、インターネット等を介して前記のサーバーシステムにアクセスするためのユーザー端末とから構成されたことを特徴とする、情報価値を用いたデータ処理システム。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、インターネット等に接続されて備えられるサーバーシステムにおいて、コンピュータネットワークに接続された記憶手段に記憶される様々な情報を探索可能にするために、ユーザーからの関心度に基づき情報価値を集計し集積するためのデータ処理システムに関する。

【0002】

【従来の技術】従来、インターネット等を用いた情報の取得手段としては、検索エンジンやディレクトリサービ

スが知られている。これらは自動的にキーワード等によりWEB上の情報から検索を行う形態や、WEB際とを評価してカテゴリー等の別に分類した形態などが知られている。また、WEBサイトを閲覧するユーザーが情報を評価してランキングを行ったりする場所を提供するサービスなども知られている。

【0003】このような分野の技術としては、例えば、特開平11-265388「情報検索支援方法、システムおよび情報検索支援プログラムを記録した記録媒体」においては、未だ自らの要求を明確化していないユーザーが迅速に自分の気に入るホームページURLを明確化できるようにするための技術が開示されている。

【0004】また、特開平10-320414「トレンドホームページ探索方式」においては、ネットワークでの不必要なトラフィックを回避しながら現在関心が寄せられているホームページを自動的に探索しうるトレンドホームページ探索方式を提供するための技術が開示されている。この発明は、あるサイトとその関連するホームページを提供しているサイトへのユーザーのアクセス情報を用いて、サイトの特性をサイト特性判定器で分析し、個々のホームページに対する関心の度合いを表す関心度を関心度計算器で計算し、関連するホームページのサイトへ移動するかどうかを決定して、ネットワークでの不必要なトラフィックを回避しながら現在関心が寄せられているホームページを自動的に探索するものである。

【0005】あるいは、特開2001-75972「ユーザーグループ動的生成方法及び装置、並びにユーザーグループ動的生成プログラムを記録した記録媒体」においては、インターネットなどで情報提供者の提供する情報に興味を持つ可能性のあるユーザーグループを動的に生成するための技術が開示されている。この発明は、情報提供者が入力したキーワード群に対して、各ユーザーのユーザープロファイルを対応させ、情報提供者の提供する情報に興味を持つユーザーグループを選択する手段、前記選択されたユーザーグループを第1グループとし該第1グループに対して、各ユーザーのユーザープロファイルを対応させて、前記第1グループと類似した興味を持つユーザーグループを選択し、さらに、該選択されたユーザーグループ及び前記第1グループと類似度の高いユーザーグループを選択して、第2グループとする手段、前記第1グループおよび第2グループから、多数のユーザーが持っている興味を抽出して知識体系として登録する手段を設ける、というものである。

【0006】上記したように、情報の検索等を行う場合に、ユーザーの関心度などをも考慮した技術の開発が試みられてはいるものの、従来の検索エンジンやカテゴリー分けされた情報は、本来ハイパーリンクというヒエラルキーや、サービス提供者側による人為的なデータ登録とは関係の内、縦横無尽なつながりを実現することを理想としたインターネットの魅力を削いでしまう恐れがあ

10

20

30

40

50

る。ここでは、人間個人の一人一人が持つ多面的な側面を捉え、垂直的（分野別）にも水平的（分野を縦断）にも情報を検索できる関係性重視の趣味・嗜好・関心等を捉えた、データの検索や閲覧に利用可能なデータベースを実現することはできなかった。また、個人個人の趣味・嗜好・関心等は、時間に従い薄れたり、増加したり、変動をするものであり、これらを捉えることも従来はできていなかった。

【0007】そこで上記課題を解決し、本発明においては、なるべく多くのユーザーから関心事（キーワードやコメント等）を集め、時間に従い変動する個人個人の趣味・嗜好・関心等を共有可能にするデータベースをオンライン上に構築し、ユーザーに検索エンジンでもディレクトリサービスでもない新しい情報取得のためのデータ処理システムを提供することを目的とする。これにより、オンライン上で自分と他人との関心事を共有し、その違いや共通点を見つけ、さらに新しい情報や価値観との出会いを見つけ、さらに時間と共に変動したり新しい関心事が発見できたりするようないわば「関心空間」を共有できる。さらに、構築された本発明のシステムを、

【0008】

【課題を解決するための手段】上記課題を解決するため、請求項1に記載の発明においては、インターネット等に接続されて備えられるサーバシステムにおいて、コンピュータネットワークに接続された記憶手段に記憶される様々な情報を探索可能にするために、ユーザーからの関心度に基づき情報価値を集計し集積するためのデータ処理システムであって、ユーザーがユーザー情報を識別するための情報を前記の記憶手段に登録するユーザー情報記憶手段と、ユーザーが任意の情報に対する情報価値データを入力して記憶させる情報価値登録手段と、記憶された前記の情報価値データを、他のユーザーによる情報価値データの付加、他のユーザーによるコメントの記入、情報価値データの登録、ハイパーリンクの設定、他のユーザーによるその他の関与、のいずれかを計測して変動させ、情報価値データを更新する他ユーザー更新手段と、変動する前記の情報価値データを記憶する情報価値記憶手段とが備えられ、前記のサーバシステムにアクセスするユーザーからの要求に応答して、前記の記憶手段に記憶される情報価値データを含むデータへのアクセスを可能にする、情報価値を用いたデータ処理システムであることを特徴としている。

【0009】また、上記課題を解決するため、請求項2に記載の発明においては、インターネット等に接続され

て備えられるサーバシステムにおいて、コンピュータネットワークに接続された記憶手段に記憶される様々な情報を探索可能にするために、ユーザーからの関心度に基づき情報価値を集計し集積するためのデータ処理システムであって、ユーザーがユーザー情報を識別するための情報を前記の記憶手段に登録するユーザー情報記憶手段と、ユーザーが任意の情報に対する情報価値データを入力して記憶させる情報価値登録手段と、前記の記憶された情報価値データの変動を、時間軸に従い計測して、前記で記憶された情報価値データを更新する時間軸更新手段と、記憶された前記の情報価値データを、他のユーザーによる情報価値データの付加、他のユーザーによるコメントの記入、情報価値データの登録、ハイパーリンクの設定、他のユーザーによるその他の関与、のいずれかを計測して変動させ、情報価値データを更新する他ユーザー更新手段と、変動する前記の情報価値データを記憶する情報価値記憶手段とが備えられ、前記のサーバシステムにアクセスするユーザーからの要求に応答して、前記の記憶手段に記憶される情報価値データを含むデータへのアクセスを可能にする、情報価値を用いたデータ処理システムであることを特徴としている。

【0010】また、上記課題を解決するため、請求項3に記載の発明においては、請求項1または2に記載の発明において、前記の記憶された情報価値データの変動を、時間軸に従い計測して、前記で記憶された情報価値を更新する時間軸更新手段は、ユーザーが入力して記憶させた任意の情報価値データを、所定の時間ごとに、情報価値データを算出するための所定の数値又は係数を用いて減少させる処理を行い、情報価値データの更新を行う、情報価値を用いたデータ処理システムであることを特徴としている。

【0011】また、上記課題を解決するため、請求項4に記載の発明においては、請求項1～3に記載の発明において、前記の記憶手段には、情報価値を登録するユーザーごとに、ユーザー情報及び情報価値データを記憶するためのユーザー記憶領域とが設けられ、前記のサーバシステムにアクセスするユーザーからの要求に応答して、前記のユーザー記憶領域に記憶された情報価値データ、及び情報価値データ登録の対象となった情報へのリンク情報を含む、前記の情報価値を登録したユーザーごとのWEBページを、アクセスしたユーザー端末に送信して表示可能にする、情報価値を用いたデータ処理システムであることを特徴としている。

【0012】また、上記課題を解決するため、請求項5に記載の発明においては、請求項1～4に記載の発明において、ユーザーが任意の情報に対する情報価値データを入力して記憶させる情報価値登録処理と、前記の記憶された情報価値データの変動を、他のユーザーによる情報価値データの付加を計測して、情報価値データを更新する他ユーザー更新手段によるデータの更新処理は、前

10

20

30

40

50

記の記憶手段に記憶される、登録されたユーザー情報ごとの情報価値データを示すエイリアス情報を用いて登録し、エイリアス情報に対する他のユーザーの関与に応じて数値を加算する処理を行い、情報価値データの更新を行うものである、情報価値を用いたデータ処理システムであることを特徴としている。

【0013】また、上記課題を解決するため、請求項6に記載の発明においては、請求項5に記載の発明において、前記のエイリアス情報に対する他のユーザーの関与に応じて数値を加算する処理は、他のユーザーが、情報価値データ、及び情報価値データ登録の対象となった情報へのリンク情報を含む前記のWEBページを閲覧した際に、情報価値データ登録の対象となった情報へのコメントの記入、リンク情報のリンク先の参照、リンク情報のリンク先のブックマーク登録、閲覧した他のユーザー自身のユーザー記憶領域への、当該情報に対する情報価値データの登録、の内のいずれかの関与に応じて数値を加算する処理である、情報価値を用いたデータ処理システムであることを特徴としている。

【0014】また、上記課題を解決するため、請求項7に記載の発明においては、請求項5又は6に記載の発明において、前記の情報価値データ、及び情報価値データ登録の対象となった情報へのリンク情報を含む前記のWEBページには、情報価値データ登録の対象となった情報への他のユーザーが記入したコメント、当該情報に対する情報価値データの登録をした他のユーザーのユーザー記憶領域に記憶された情報を含むWEBページへのハイパーリンク情報、の内のいずれかが含まれて表示され、複数のユーザーが登録した情報を含むユーザーごとに設けられるWEBページ間をリンク情報に従い移動可能にされた、情報価値を用いたデータ処理システムであることを特徴としている。

【0015】また、上記課題を解決するため、請求項8に記載の発明においては、請求項1～7に記載の情報価値を用いたデータ処理システムにおいて、前記の情報価値データ、及び情報価値データ登録の対象となった情報へのリンク情報を含む前記のWEBページには、情報価値データ登録の対象となった情報への他のユーザーが記入したコメント、当該情報に対する情報価値データの登録をした他のユーザーのユーザー記憶領域に記憶された情報を含むWEBページへのハイパーリンク情報、の内のいずれかが含まれて表示され、他のユーザーによるコメントの記入、情報価値データの登録、ハイパーリンクの設定、他のユーザーによるその他の関与により、ユーザーごとに設けられるWEBページに含まれる情報の変動可能にされた、情報価値を用いたデータ処理システムであることを特徴としている。

【0016】また、上記課題を解決するため、請求項9に記載の発明においては、請求項1～8に記載の発明において、前記のシステムにはさらに、ユーザーによる情

報価値データの登録、他のユーザーによるコメントの記入、情報価値データの登録、ハイパーリンクの設定、他のユーザーによるその他の関与を記録するログデータ集計手段が備えられた、情報価値を用いたデータ処理システムであることを特徴としている。

【0017】また、上記課題を解決するため、請求項10に記載の発明においては、請求項1～9に記載の発明において、前記のシステムにはさらに、ユーザー情報記憶手段に記憶されるユーザー情報、ユーザーを識別するユーザー情報に関連して記憶されるユーザー属性、情報価値データの登録の対象となる情報、のいずれかをキーワードとして情報の検索、閲覧、または集計を行うデータ閲覧手段が備えられた、情報価値を用いたデータ処理システムであることを特徴としている。

【0018】また、上記課題を解決するため、請求項11に記載の発明においては、インターネット等に接続されて備えられ、コンピュータネットワークに接続された記憶手段に記憶される様々な情報を探索可能にするために、ユーザーからの関心度に基づき情報価値を集計し集積するためのデータ処理システムを備えた、請求項1～10のいずれかに記載のサーバーシステムと、前記の情報価値データを登録するユーザー、及び登録された情報価値データ、及び情報価値データ登録の対象となった情報へのリンク情報を含むWEBページを閲覧するユーザーが、インターネット等を介して前記のサーバーシステムにアクセスするためのユーザー端末とから構成された、情報価値を用いたデータ処理システムであることを特徴としている。

【0019】

【発明の実施の形態】以下、図面を用いて本発明の実施の形態について説明する。本発明のデータ処理システムは、インターネット等に接続されて備えられるサーバーシステムにおいて、コンピュータネットワークに接続された記憶手段に記憶される様々な情報を探索可能にするために、ユーザーからの関心度に基づき情報価値を集計し集積するためのシステムである。図1は、本発明のシステムの基本的な構成を示すシステム構成図である。図1において、符号1はコンピュータ端末や、携帯電話などの携帯情報端末などのユーザー端末を示し、2はインターネットに代表されるコンピュータネットワークを、3はサーバーシステムを示す。ここでコンピュータネットワークには、インターネットをはじめとして、専用線により接続されたネットワーク形態や、企業内LAN、企業間LAN、WANなどの形態を広く含む。またここで用いられる通信回線の形態には、有線通信、無線通信の形態を広く含む、衛星通信や、Bluetoothなどを用いた形態を含む。

【0020】本発明に用いられるサーバーシステム3は、通常は、アプリケーションサーバー、データベースサーバー、認証サーバー、WEBサーバー、その他必要

に応じメールサーバー、その他の各種装置により構成されるが、必ずしもこのような携帯には限定されない。これらの各サーバーは、物理的に同一の装置に設けられる形態や、物理的に複数の装置からなる形態、あるいはネットワークを介して接続される物理的に複数の装置からなる形態などを含み、機能的に同様の機能が実現されるならば、様々な形態を含む。本発明のサーバーシステム 3 には、記憶手段、制御手段、入力手段、出力手段、表示手段などが備えられて構成される。記憶手段は、データベースサーバーなどに備えられるハードディスクなどの記憶装置である。記憶装置には、オペレーションシステム (OS) や各種アプリケーションプログラムのほか、後述する様々なデータが記憶される。また WEB 上に表示される WEB ページであるコンテンツデータファイルなどが記憶される。制御手段は、オペレーションシステム (OS) や各種アプリケーションプログラム等を用いて CPU などを動作させ、システム制御を行い、またユーザー端末との間でデータの送受信を制御する。

【0021】図 2 は、サーバーシステム 3 の基本的な構成を示すブロック図である。図 2 において、符号 10 は WEB ページ記憶手段、11 はユーザー情報記憶手段、12 は情報価値記憶手段を示す。また 14 はデータ送受信手段、15 は制御手段、16 は情報価値登録手段、17 は時間軸更新手段、18 は他ユーザー更新手段を示す。また図示しないが、時間軸に従い情報価値を変動する際に用いられる計時手段を備えることができる。

【0022】本発明のデータ処理システムは、ユーザーがユーザー情報を識別するための情報を前記の記憶手段に登録するユーザー情報記憶手段を備えている。ユーザー情報記憶手段は、インターネット等 2 を介してサーバーシステム 3 にアクセスした利用者が、WEB ページに設けられた入力フォームにユーザーに関する情報を入力し送信するなどのデータ送信を行うことにより、ユーザー情報をユーザー情報記憶手段 11 に記憶させ、ユーザー登録を行うための記憶手段である。記憶されるユーザー情報としては、ユーザーの氏名、電子メールアドレスや、年齢、性別などのユーザーの属性情報や、ユーザー登録を行った際に必要に応じ発行されるユーザー ID やパスワード、ユーザー登録を行った際に、WEB ページ記憶手段に記憶されるユーザーごとの WEB ページが記憶される所在を示すデータ (サーバー側から見ればディレクトリ構造などであり、ユーザー端末側から見ればその URL 等) などである。

【0023】次に、本発明のデータ処理システムは、変動する前記の情報価値データを記憶する情報価値記憶手段 12 を備えている。情報価値記憶手段 12 は、インターネット等 2 を介してサーバーシステム 3 にアクセスしたユーザー登録済の利用者が、ユーザーごとに設けられる WEB ページ上の入力用インターフェースを用いるなどして、任意の情報に対する情報価値データを入力し送信

するなどのデータ送信を行うことにより、情報価値データを情報価値記憶手段 12 に記憶させ、情報価値データの登録を行うための記憶手段である。情報価値記憶手段 12 に記憶される情報価値データの内容については後述する。

【0024】次に、本発明のデータ処理システムは、ユーザーが任意の情報に対する情報価値データをを入力して記憶させる情報価値登録手段 16 を備えている。情報価値登録手段 16 は、インターネット等 2 を介してサーバーシステム 3 にアクセスした利用者が、WEB ページに設けられた入力フォームにユーザーに関する情報を入力し送信するなどのデータ送信を行うことにより、情報価値データを情報価値記憶手段 12 に記憶させるための記憶手段である。請求項 5 に記載の発明においては、ユーザーが任意の情報に対する情報価値データをを入力して記憶させる情報価値登録処理と、記憶された前記の情報価値データを、他のユーザーによる情報価値データの付加、他のユーザーによるコメントの記入、情報価値データの登録、ハイパーリンクの設定、他のユーザーによるその他の関与、のいずれかを計測して変動させ、情報価値データを更新する他ユーザー更新手段によるデータの更新処理は、下記のような特徴を備える。すなわち、前記の記憶手段に記憶される、登録されたユーザー情報ごとの情報価値データを示すエイリアス情報を用いて登録し、エイリアス情報に対する他のユーザーの関与に応じて数値を加算する処理を行い、情報価値データの更新を行うことを特徴とする。図 3、図 4、及び図 5 に、エイリアス情報を用いて、ユーザーが任意の情報に対する情報価値データをを入力して記憶させる情報価値登録処理と、前記の記憶された情報価値データの変動を、他のユーザーによる情報価値データの付加を計測して、情報価値データを更新する他ユーザー更新手段によるデータの更新処理を行う、ユーザーごとに設けられる WEB ページ上の入力用インターフェースを示す。

【0025】また、本発明のデータ処理システムは、請求項 2 に記載したように、記憶された前記の情報価値データの変動を、時間軸に従い計測して、前記で記憶された情報価値データを更新する時間軸更新手段を備えることができる。時間軸更新手段を備えた場合には、時間の経過に従い情報価値を変動させることができる。前記の記憶された情報価値データの変動を、時間軸に従い計測して、前記で記憶された情報価値を更新する時間軸更新手段は、ユーザーが入力して記憶させた任意の情報価値データを、所定の時間ごとに、情報価値データを算出するための所定の数値又は係数を用いて減少させる処理を行い、情報価値データの更新を行うことを特徴とする。ここで、所定の時間ごとに情報価値データの更新を行う処理は、情報価値データが登録された時点から、サーバーシステムの計時手段が時間を計測して行うことでもよいが、あるいは毎日所定時刻にすべての登録済の情報価

値データを更新するような一律の処理であってもよい。また1日ごとに更新したり、1週間ごとに更新したり、所定の時間は様々に設定可能である。情報価値データを算出するための所定の数値は、例えば所定時間ごとに、一定数値のデータを、情報価値データから減算する処理や、あるいは所定時間ごとに、情報価値データに所定の係数を乗算したりその他の関数を用いて算出処理とすることができる。このための所定の数値や所定の係数は、あらかじめサーバーシステム3において設定されるが、設定の方法はこれらの数値や係数のデータを記憶しておくか、あるいは処理を行うプログラム中に記述しておく方法をとることができる。図6において、時間軸更新手段により更新される情報価値データの変動例を示す。また図7は、情報価値データの数値の変動を示す。

【0026】また、本発明のデータ処理システムは、記憶された前記の情報価値データを、他のユーザーによる情報価値データの付加、他のユーザーによるコメントの記入、情報価値データの登録、ハイパーリンクの設定、他のユーザーによるその他の関与、のいずれかを計測して変動させ、情報価値データを更新する他ユーザー更新手段を備えている。前記のエイリアス情報に対する他のユーザーの関与に応じて数値を加算する処理は、他のユーザーが、情報価値データ、及び情報価値データ登録の対象となった情報へのリンク情報を含む前記のWEBページを閲覧して、情報価値データ登録の対象となった情報へのコメントの記入、リンク情報のリンク先の参照、リンク情報のリンク先のブックマーク登録、閲覧した他のユーザー自身のユーザー記憶領域への、当該情報に対する情報価値データの登録、の内のいずれかの関与に応じて数値を加算する処理である。

【0027】以下、図面を参照して本発明のデータ処理システムの基本的な処理の流れについて説明する。図8、及び図9は、本発明のシステムを用いて、ユーザー端末が備える表示手段に表示されるWEBページの一例を示し、のサーバーシステムにアクセスするユーザーからの要求に回答して、前記の記憶手段に記憶される情報価値データを含むデータへのアクセスが可能になっている。また、図10から図15は、本発明の基本的な処理の流れの一例を示すフローチャートである。

【0028】初めに、ユーザー端末1からサーバーシステム2にアクセスして、ユーザー登録を行う処理の流れについて説明する。図10を参照して説明するが、まずユーザー端末からインターネット等に接続し(S100)、接続が確立して(S101)、本発明のシステムを提供するWEBサイトのURLの入力等により(S102)、サーバーシステム3にアクセスする(S103)。メニュー画面等のHTMLファイルなどのWEBページをユーザー端末に送信し、ユーザー端末が備える表示手段に表示される(S104)。ユーザー端末において、ユーザー登録処理を選択すると(S105)、ユ

ーザー情報入力フォームなどの入力画面等のWEBページが表示される(S106)。ユーザー端末においては、ユーザーの氏名、電子メールアドレスなどの前記したユーザー情報を入力し、送信ボタンを押すなどすると、入力されたデータはサーバーシステム3に送信される(S107)、サーバーシステムにおいて受信される(S108)。

【0029】サーバーシステム3においては、データ送受信手段14、制御手段15によりデータが受信され、受信したデータに含まれるユーザー情報をユーザー情報記憶手段11に記憶する(S109)。また、登録したユーザーごとに設けられるユーザー用WEBページの設定が行われ(S110)、必要に応じユーザーID等の発行される(S111)。ユーザー用WEBページの所在を示すURLや、ユーザーIDなどのデータと友に、ユーザー登録完了を示すデータが、サーバーシステム3からユーザー端末にWEBページあるいは電子メールなどのデータ形式により送信され(S112)、ユーザー端末において受信されることにより(S100)、ユーザー登録処理が完了する。以後、ユーザーはユーザーIDを入力したり、指定されたURLを入力することにより自分用のWEBページを閲覧したり、情報価値データを登録したりすることができる。なお、ユーザーは他のユーザー用のWEBページを閲覧したり、他のユーザーが登録した情報を検索・閲覧したりすることができるが、これについては後述する。

【0030】次に、情報価値データの登録処理について図11及び図12を用いて説明する。初めに、ユーザー登録済のユーザーは、ユーザー端末1からインターネット等に接続し(S200)、接続が確立して(S201)、前記のユーザー登録により設定されたユーザー用URLの入力等を行い(S202)、サーバーシステム3にアクセスする(S203)。ユーザー用WEBページがユーザー端末に送信され、ユーザー端末において表示される(S204)。ユーザー用のWEBページの一列を図8及び図9に示すが、図8においては登録された情報価値データのキーワード、カテゴリー、更新日時、情報価値データの数値等の情報が表示されると共に、登録された情報に対するコメント等の入力を選択することができるようにされている。

【0031】また図9においては、図9左側には様々な登録済の情報が表示され、表示された情報中に記述されているリンク情報をクリック等して元の情報の所在する別のWEBページを閲覧したり、キーワード等により登録済の情報を検索したりすることができるようにされている。また図9の右側において、登録済の情報のコメントを記入したり、コメントや、新規の情報を記入して登録可能にしたりするメニューを選択する一例を示す。また他のユーザーから自分の登録した情報に対するハイパーリンクが設定されているか否かの確認や、リンク先の

他のユーザーのWEBページを閲覧するメニュー、他のユーザーが自分の登録した情報に対して記入したコメント等の閲覧メニューなどを選択可能にすることができる。なお図8及び図9に示す例は一例であって、この他にも様々な構成をとることができる。

【0032】前記の情報価値データ、及び情報価値データ登録の対象となった情報へのリンク情報を含む前記のWEBページには、情報価値データ登録の対象となった情報への他のユーザーが記入したコメント、当該情報に対する情報価値データの登録をした他のユーザーのユーザー記憶領域に記憶された情報を含むWEBページへのハイパーリンク情報、の内のいずれかが含まれて表示される。請求項8に記載したように、情報価値を用いたデータ処理システムにおいて、他のユーザーによるコメントの記入、情報価値データの登録、ハイパーリンクの設定、他のユーザーによるその他の関与により、ユーザーごとに設けられるWEBページに含まれる情報が変動可能にされたインターフェースを備えるようにすれば、ウェブ上の仮想の空間において、ユーザー同士の関心や関与、ハイパーリンクなどによる繋がりにより、ユーザーごとに設けられたWEBページが変動されるものとなる。他のユーザーが情報同士をハイパーリンクにより結びつけたり、コメントを記入したりする関与によって、情報価値を登録したユーザー自身による関与以外の要素によっても、繋がり重視のインターフェイスでユーザー間のコミュニケーションを活性化しさせることができる。ユーザー自身が登録したキーワードを起点にしても、そのカテゴリーや時間を超えて繋がり広がっていくために、コミュニティが自然と活性化し、たとえば商品や店舗、サービスを利用するユーザー同士が自発的かつ相互の啓発で情報が連鎖してゆくようにすることができる。

【0033】また、請求項9に記載したように、前記のシステムにはさらに、ユーザーによる情報価値データの登録、他のユーザーによるコメントの記入、情報価値データの登録、ハイパーリンクの設定、他のユーザーによるその他の関与を記録するログデータ集計手段が備えることができる。また、請求項10に記載したように、ユーザー情報記憶手段に記憶されるユーザー情報、ユーザーを識別するユーザー情報に関連して記憶されるユーザー属性、情報価値データの登録の対象となる情報、のいずれかをキーワードとして情報の検索、閲覧、または集計を行うデータ閲覧手段が備えることができる。

【0034】このようにすれば、本発明のシステムをマーケティングツール等として活用し、データマイニングなどに利用することができる。ユーザー動向や統計データを元に定性調査や定量調査だけでなく、複数の商品の関連性を抽出したり、時系列に統計を出すなど新しい手法でマーケティングデータを取得するために、ログデータ集計手段やデータ閲覧手段を利用して、データの検索

・抽出・閲覧・集計などを行う。たとえば、一例としては、定期刊行物を出版する雑誌編集部が、定期購読者や一般読者向けに編集者やライターなどと情報交換できるコミュニティを形成し、雑誌の読者にとっては編集スタッフや著名なライターとコミュニケーションの機会が得られる上、自ら情報提供をすることで自己表現の場を得ることができる。一方、編集部はユーザー動向を元にマーケティングをすることが可能うえに、雑誌に広告掲載している商品のオンライン販売や販売促進を行うことができる。あるいは、本発明のシステムをマーケティング会社のモニター会員に利用してもらい、マーケティング会社は法人顧客のニーズに合わせ、ターゲットの検索、データマイニングを行い、報告データを作成したりすることもできる。

【0035】次に、ユーザー端末において検索情報価値入力処理を選択し（S205）、情報価値データの入力画面等のWEBページを表示させる（S206）。一例としては、エイリアス情報等のユーザーインターフェースを含むWEBページが表示されるが（S207）、これは一例としては図3に示すような表示であり、ユーザー自身を示すアイコン表示などがされている。図3に示す画面表示は、情報価値を二次元空間上に模式的に示すインターフェースであって、図4においては、情報価値データの数値の大きさが、ユーザーから放射状に示される点（情報点という）の大きさ及び点とユーザーを示すアイコンとを結ぶ線により示されている。また放射状に示される線の方向は、キーワードやジャンル、カテゴリー等を示すようにすることができる。

【0036】なお、図3及び図4に示す情報価値を二次元空間上に模式的に示す表示は、ユーザー端末の表示画面に表示させてもよいが、サーバーシステム2の情報価値記憶手段において記憶させデータ管理をする形態であってもよい。さらに、図4及び図5に示すように、他のユーザー登録済のユーザーが、情報価値データ及び情報価値データ登録の対象となった情報へのリンク情報を含む前記のWEBページを閲覧して、情報価値データ登録の対象となった情報へのコメントの記入、リンク情報のリンク先の参照、リンク情報のリンク先のブックマーク登録、閲覧した他のユーザー自身のユーザー記憶領域への、当該情報に対する情報価値データの登録、等の関与をした場合には、他のユーザーから自分の情報点へのリンク等の付加や、情報価値データの変動（数値の増加）を表すことになる。また、登録済の情報のジャンル、キーワード等に応じ前記の模式図は3次元上にあらわすこともできる。

【0037】次に、情報価値データの対象となる情報、例えばユーザーが関心のある商品名、人物名、サービス名、映画や音楽等のタイトル、アーティスト名、スポーツ選手名などの人名、地名、その他の情報を入力し（S208）、情報価値データの対象となる情報のジャン

ル、キーワード、参照先URL等を入力する(S209)。これら登録を行う情報のデータが所在するWEBページの参照先URLを入力すれば、作成され更新されるユーザー用WEBページ中に、参照先URLへのリンク情報が記述される。次に、さらに別の情報を入力する場合には(S210)、S208に戻って同様に処理を繰り返し、情報の入力に済むと、送信ボタンを押すなどして、入力されたデータがサーバーシステムに送信される(S211)、サーバーシステム3において受信される(S212)。

【0038】サーバーシステム3においては、情報価値データの対象となる情報、情報のジャンル、キーワード、参照先URL等を、情報価値記憶手段12に記憶し(S213)、また情報価値の大きさを示す数値である情報価値データを記憶する(S214)。なお、情報価値の大きさを示す数値である情報価値データは、一律にあらかじめ例えば「100」のように設定しておくこともできる。次に、時間軸更新手段により情報価値の更新を行う際に、情報の登録された時点から経過時間を計測する場合には、計時手段を参照し(S215)、日時データを取得して(S216)、情報価値データの登録日時等を情報価値記憶手段12に記憶する(S217)。次に、記憶された情報価値データを抽出し、これらのデータを含むユーザー用HTMLファイル等を生成し(S218)、生成され更新されたWEBページをユーザー端末に送信することにより(S219)、ユーザー端末において情報登録後の更新された情報を含むWEBページが表示される(S220)。

【0039】次に、図13を用いて、記憶された情報価値データの変動を、時間軸に従い計測する場合において、前記で記憶された情報価値を時間軸更新手段17により更新する処理について説明する。時間軸更新手段17が所定時間ごと等において計時手段を参照し(S221)、所定時間が経過したか否かを判定する(S222)。所定時間が経過したか否かは、情報の登録された時点から経過時間を計測する場合には、情報価値記憶手段12に記憶された情報価値データの登録日時等を参照して照合を行う。また一定日時(例えば毎日所定時刻)ごとに一律にすべての情報価値データの更新を行うような場合には、所定時刻になったか否かを判定する。判定の結果、所定時間が経過した場合には(S222)、所定の数値又は係数を参照し(S223)、情報価値データの数値から所定の数値の減算を行い、あるいは所定の係数の乗算を行うことにより、情報価値データを更新する(S224)。このように、時間軸に従い記憶された情報価値データは更新されるので、ユーザー端末からユーザーが情報価値データを閲覧する場合には、常に更新された最新の情報価値データが抽出され、これらのデータを含むユーザー用HTMLファイル等を生成されて、更新されたWEBページをユーザー端末に送信すること

により最新のデータを閲覧することができる。

【0040】次に、他ユーザー更新手段により、前記の記憶された情報価値データの変動を、他のユーザーによる情報価値データの付加を計測して、情報価値データを更新する処理について、図14及び図15を用いて説明する。図14及び図15においては、他のユーザー端末(すなわち情報を登録したユーザーとは別のユーザー)からアクセスして処理が行われる流れを示している。初めに、ユーザー端末1からインターネット等に接続し(S300)、接続が確立して(S301)、ユーザー用URLの入力等を行い(S302)、サーバーシステム3にアクセスする(S303)。ユーザー用画面等のWEBページをユーザー端末1に送信し、ユーザー端末が備える表示画面等に表示される(S304)。ここで、他のユーザーのWEBページのデータを参照しない場合には(S305)、閲覧、検索、メニュー画面に戻る等の処理を選択することができる。

【0041】他のユーザーのWEBページのデータを参照する場合には(S305)、検索・閲覧等の処理を選択する(S306)。ここでは他のユーザー名、キーワードジャンルやカテゴリー等により、他のユーザーが登録した情報を検索・抽出したりすることができ、抽出されたデータから選択又は指定を行うことにより、他のユーザーのWEBページがユーザー端末1に送信され表示される(S307)。図9に示されるような他のユーザーが情報を登録したWEBページなどである。ユーザーはこれらの情報を閲覧したりすることができ、コメントの記入、リンク先情報の参照等の関与をすることができる(S308)。他のユーザーが登録した情報への関与の内容は、例えば、情報価値データ登録の対象となった情報へのコメントの記入、リンク情報のリンク先の参照、リンク情報のリンク先のブックマーク登録、閲覧したユーザー自身の情報価値記憶手段内のユーザー記憶領域への、当該情報に対する情報価値データの登録、などである。

【0042】ユーザー端末1において、コメントの記入等の関与を行い(S309)、データがサーバーシステム3に送信され(S310)、送信されたデータはサーバーシステム3において受信され(S311)、コメントの記入等があればこれらのデータはサーバーシステム3の情報価値記憶手段12等に記憶される(S312)。また、どの種類の関与をしたかを他ユーザー更新手段が判定し(S313)、判定された関与の内容(例えばコメントの記入)に応じて、情報価値データを更新するための所定の数値又は係数を参照し(S314)、該当する情報価値データを更新する(S315)。例えば情報のリンク参照先を閲覧すれば数値が20増加し、また情報に対するコメントを記入すれば数値が30増加する、あるいは増加させる数値をユーザーが入力する、などの形態を採用することができる。

【0043】

【発明の効果】以上説明したように、本発明によれば、人間個人の一人一人が持つ多面的な側面を捉え、垂直的（分野別）にも水平的（分野を縦断）にも情報を検索できる関係性重視の趣味・嗜好・関心等を捉えた、データの検索や閲覧に利用可能なデータベースを実現し、さらに個人個人の趣味・嗜好・関心等は、時間に従い薄れたり、増加したりといった変動を反映させることができる。ユーザーは、ユーザーが自分の有するコンテキストと他人のコンテキストとをつなげ、自分の関心のある情報を起点にして、新しい情報を見つけることができる。またコミュニティを運営する側も、それらのコンテキストが自立的に集積し、連鎖することで、人・モノ・場所や情報の意外な接点を見つけることが可能になる。また、本発明によれば、なるべく多くのユーザーから関心事（キーワードやコメント等）を集め、ユーザーの関与や時間に従い変動する個人個人の趣味・嗜好・関心等を共有可能にするデータベースをオンライン上に構築し、ユーザーに検索エンジンでもディレクトリサービスでもない新しい情報取得のためのデータ処理システムを提供し、オンライン上で自分と他人との関心事を共有し、その違いや共通点を見つけ、さらに新しい情報や価値観との出会いを見つけ、さらに時間と共に変動したり新しい関心事が発見できたりするようないわば「関心空間」を共有可能なシステムを提供することができる。さらに、構築された本発明のシステムを、オンラインショッピングの販売者や、広告提供者などが利用することにより、上記の「関心空間」を用いて情報を閲覧したユーザーが、情報をたどって見つけた商品を購入したり、広告を閲覧したり、これらの情報に対する評価やコメントを記入したりといった様々な展開が可能なシステムを構築することができる。

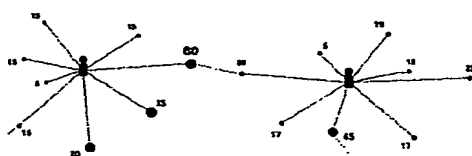
【図面の簡単な説明】

【図1】本発明のシステムの基本的な構成を示すシステム構成図である。

【図2】サーバーシステム3の基本的な構成を示すブロック図である。

【図3】エイリアス情報を用いて、情報価値登録処理と、データの更新処理を行う、ユーザーごとに設けられるWEBページ上の入力用インターフェースを示す図である。

【図4】



* 【図4】エイリアス情報を用いて、情報価値登録処理と、データの更新処理を行う、ユーザーごとに設けられるWEBページ上の入力用インターフェースを示す図である。

【図5】エイリアス情報を用いて、情報価値登録処理と、データの更新処理を行う、ユーザーごとに設けられるWEBページ上の入力用インターフェースを示す図である。

【図6】時間軸更新手段により更新される情報価値データの変動例を示す図である。

【図7】情報価値データの数値の変動を示す図である。

【図8】本発明のシステムを用いて、ユーザー端末が備える表示手段に表示されるWEBページの一例を示す図である。

【図9】本発明のシステムを用いて、ユーザー端末が備える表示手段に表示されるWEBページの一例を示す図である。

【図10】本発明の基本的な処理の流れの一例を示すフローチャートである。

【図11】本発明の基本的な処理の流れの一例を示すフローチャートである。

【図12】本発明の基本的な処理の流れの一例を示すフローチャートである。

【図13】本発明の基本的な処理の流れの一例を示すフローチャートである。

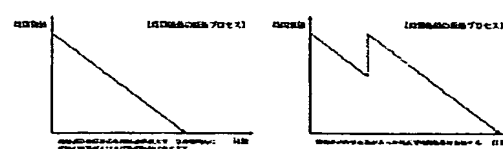
【図14】本発明の基本的な処理の流れの一例を示すフローチャートである。

【図15】本発明の基本的な処理の流れの一例を示すフローチャートである。

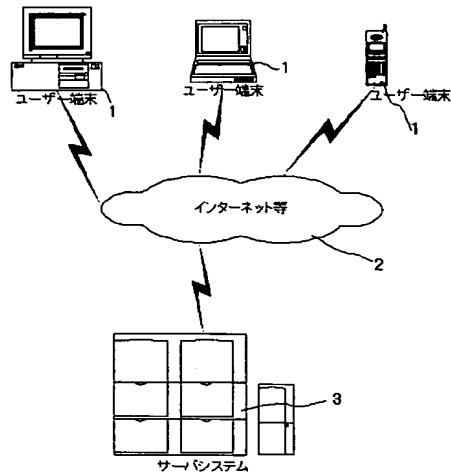
【符号の説明】

- 1 ユーザー端末
- 2 インターネット等
- 3 サーバーシステム
- 10 WEBページ記憶手段
- 11 ユーザー情報記憶手段
- 12 情報価値記憶手段
- 14 データ送受信手段
- 15 制御手段
- 16 情報価値登録手段
- 17 時間軸更新手段
- 18 他ユーザー更新手段

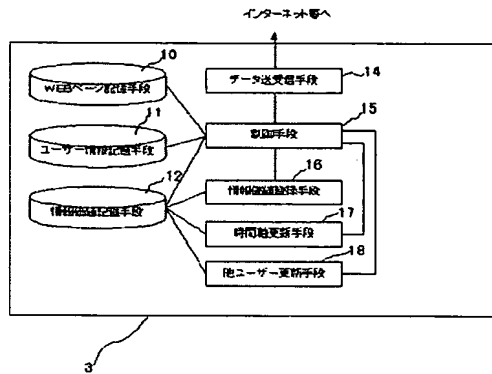
【図6】



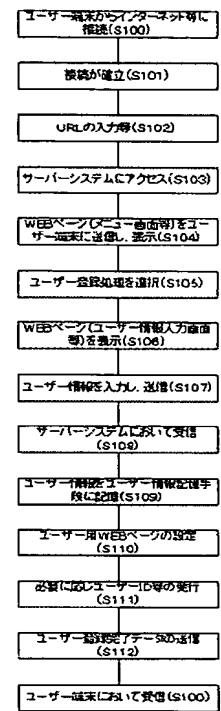
【図1】



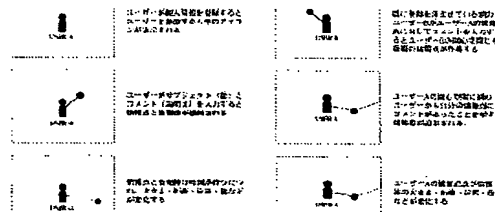
【図2】



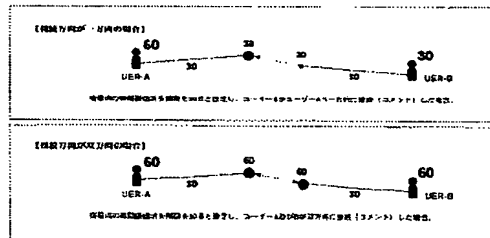
【図10】



【図3】



【図5】



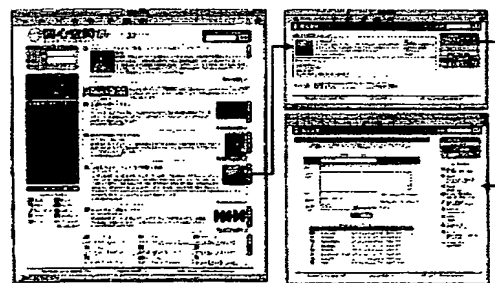
【図8】

項目	の種別と名前	所属/所属会社	住所	電話番号	メールアドレス
(ユーザー)	(ユーザー)	(ユーザー)	(ユーザー)	(ユーザー)	(ユーザー)
アンダーグラウンドスーパースター	店舗	2001.04.01	東京都港区	(03) 1234-5678	example@example.com
ミッドナイト	店舗	2001.04.01	東京都港区	(03) 1234-5678	example@example.com
リップスライム	店舗	2001.04.01	東京都港区	(03) 1234-5678	example@example.com
バスタード	店舗	2001.04.01	東京都港区	(03) 1234-5678	example@example.com
オビ	店舗	2001.04.01	東京都港区	(03) 1234-5678	example@example.com
アム	店舗	2001.04.01	東京都港区	(03) 1234-5678	example@example.com
マルコピッチの穴	店舗	2001.04.01	東京都港区	(03) 1234-5678	example@example.com
オフィス	店舗	2001.04.01	東京都港区	(03) 1234-5678	example@example.com

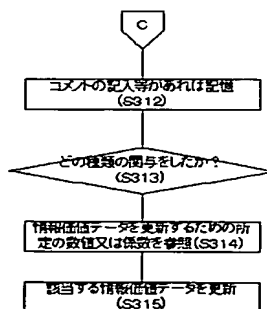
【図7】

項目	の種別と名前	所属/所属会社	住所	電話番号	メールアドレス
(ユーザー)	(ユーザー)	(ユーザー)	(ユーザー)	(ユーザー)	(ユーザー)
アンダーグラウンドスーパースター	店舗	2001.04.01	東京都港区	(03) 1234-5678	example@example.com
ミッドナイト	店舗	2001.04.01	東京都港区	(03) 1234-5678	example@example.com
リップスライム	店舗	2001.04.01	東京都港区	(03) 1234-5678	example@example.com
バスタード	店舗	2001.04.01	東京都港区	(03) 1234-5678	example@example.com
オビ	店舗	2001.04.01	東京都港区	(03) 1234-5678	example@example.com
アム	店舗	2001.04.01	東京都港区	(03) 1234-5678	example@example.com
マルコピッチの穴	店舗	2001.04.01	東京都港区	(03) 1234-5678	example@example.com
オフィス	店舗	2001.04.01	東京都港区	(03) 1234-5678	example@example.com

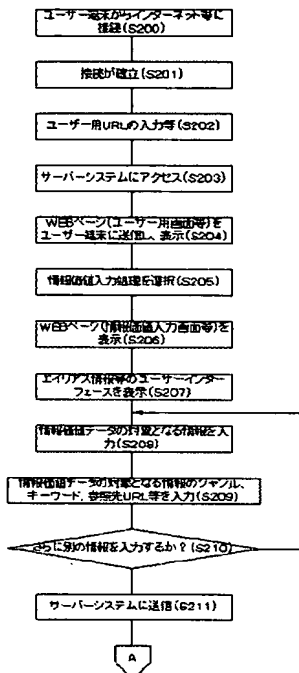
【図9】



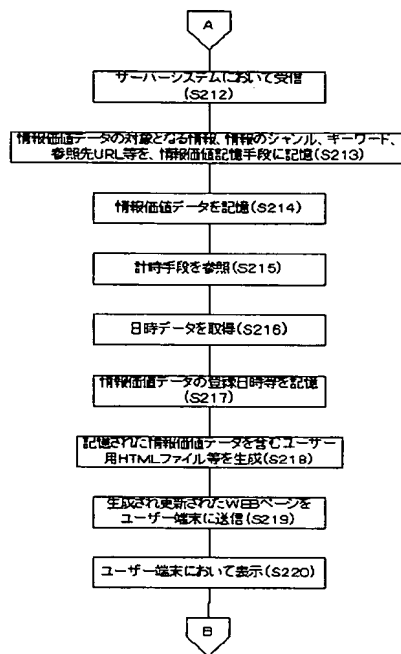
【図15】



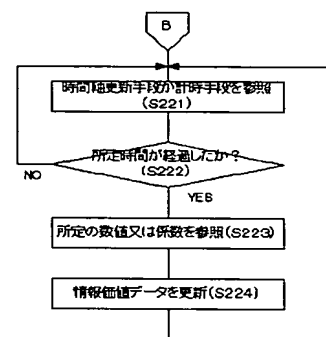
【図11】



【図12】



【図13】



【図14】

